試料・情報分譲申請用研究計画書（概要）

研究番号	2022-0065	主たる研究機関	防衛医科大学校	分担研究機関	なし
研究題目	コーヒー飲用、飲料に含まれる砂糖の摂取および運動量と腎機能に関する疫学研究		研究期間（西暦）	承認日 ～ 2028 年 3 月 31 日	
実施責任者	大島 直紀	所属	防衛医科大学校	職位	教授
研究目的と意義	過去の横断研究で、コーヒーを飲む習慣のある集団が飲まない集団よりも腎機能が良いことが報告されています。しかし、研究に含まれる参加人数が少なく、コーヒー摂取量については検討されていません。本研究では、コーヒー飲用習慣およびコーヒーの摂取量と腎機能の関係を明らかにすることを目的としています。また、コーヒー飲用に加え、各飲料に含まれる砂糖の摂取および運動量と腎機能の関連についても検討する。				
研究計画概要	本研究は「2.3.4 地域住民コホート 特定健診相乗り型 ベースライン調査 67K」に参加された方の中で、調査票（食）の摂取頻度コーヒー（缶コーヒー以外）、摂取頻度缶コーヒーの質問に回答のある約35,000名を対象としています。コーヒーの摂取頻度として週に1回未満または飲まない、1～2回、3～4回、5～6回、毎日1杯、2～3杯、4～6杯、7～9杯、10杯以上と細分化されており、コーヒーの詳細な摂取頻度と腎機能について調べることができると考えます。また、年齢、性別、BMI、喫煙、アルコール摂取、身体活動、最終学歴や高血圧、糖尿病、高コレステロール血症等の既往歴などとの相関についても検証する予定です。さらに、「各飲料に含まれる砂糖の摂取と腎機能」や「運動量と腎機能」の関連についても追加で検討する予定です。				
利用するもの	対象： ■地域住民コホート調査 □三世代コホート調査 試料： □ DNA □ 血漿 □ 血清 □ 尿 □ 母乳 □ 単核球 □ EBV不死化細胞 □ 増殖T細胞 情報： ■ 基本情報 ■ 調査票情報 ■ 検体検査情報 ■ 特定健康診査情報 □ 生理機能検査情報 □ メタボローム解析情報 □ プロテオーム解析情報 □ 認知・心理検査情報 □ MRI画像解析情報 □ MRI画像情報 □ 全ゲノム解析情報（全て） □ 全ゲノム解析情報（特定領域） □ SNPアレイ情報（全て） □ SNPアレイ情報（特定領域） □ その他の情報（ ）				
期待される成果	今回行う研究により、「コーヒーを飲む」という習慣が、腎機能低下を軽減する可能性があるということを日本人において報告することができれば、本研究の結果から、コーヒーに含まれる成分と腎機能保護の関連や、慢性腎臓病の発症メカニズムの解明や創薬など次の研究へとつながることが期待されます。				
これまでの倫理審査等の経過および主な議論	本研究は、令和5年5月に防衛医科大学校倫理委員会迅速分科会により承認を得ています。 研究計画の一部変更と研究体制の変更については、令和6年10月に防衛医科大学校倫理委員会迅速分科会により承認を得ています。				
倫理面、セキュリティー面への配慮	分譲された情報は、ToMMoのセキュリティポリシーに沿ってネットワークから切り離されたスタンドアローンの環境のみで解析します。				
その他特記事項					

（事務局使用欄）
＊公開日　　令和7年11月19日

＊東北メディカル・メガバンク計画に協力された方で、本研究に関するご質問等がある方、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構 019-651-5110（5508/5509）